大学（問合せ先等）	学部（学群・学域）	学科－専攻（学類）	募集人員 入学定員	募集人員 推薦定員	推薦条件 対象地域	推薦条件 対象課程	推薦条件 現浪区分	推薦条件 成績基準	推薦条件 特定条件・その他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該当する内容は省略	1推薦高校から人数制限	選考方法 CT教科科目	選考方法 書類・小論文・面接・その他	2018年度入試日程 出願期間	2018年度入試日程 選考日	2018年度入試日程 合格発表	備考 合否判定評価法（配点等），CT教科科目，新増設，その他	2017年度入試結果 志願者数	2017年度入試結果 合格者数	2017年度入試結果 競争率
公 指 **大阪市立大学** ★大学運営本部入試室 ℡(06)6605-2141 〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本3-3-138 要項：＜商・工・医・生活＞ 〒180円 ＜理＞ 〒215円 テレメールで請求 出願：郵送	商	商 ＊公共経営	220	6	市内（注）	商業総合	現役	4.3	次の全条件。(1)商業・総合学科に2年以上在籍し，商業に関する科目20単位以上の修得者（普通科除く），(2)日簿2級以上，全商簿1級，情報処理技術者試験，全商情処1級いずれかの取得者（注）本人または保護者が2017年4月1日以前から市内在住の場合は，市外高校出身も出願可	6	3-4	書類審査・口述試験・CT CT 国・数・外	1.15 ～ 1.19	2.1	2.6	口述試験300点，CT700点，計1,000点 （注）書類は口述試験の参考資料とし，評価の対象としない （新設） 商学部＝公共経営学科	7	5	1.4

大学（問合せ先等）	学部（学群・学域）	学科－専攻（学類）	募集人員 入学定員	募集人員 推薦定員	推薦条件 対象地域	推薦条件 対象課程	推薦条件 現浪区分	推薦条件 成績基準	推薦条件 特定条件・その他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該当する内容は省略	1推薦人数制限高校から	選考方法 CT教科科目	選考方法 書類・小論文・面接・その他	2018年度入試日程 出願期間	2018年度入試日程 選考日	2018年度入試日程 合格発表	備考 合否判定評価法（配点等），CT教科科目，新増設，その他	2017年度入試結果 志願者数	2017年度入試結果 合格者数	2017年度入試結果 競争率
公 指 大阪市立大学（続）	理	物理	32	1	市内	全	現役	×	志望学科に関連する科目において，特に優れた適性と能力を有する者 (注)市内枠推薦定員は大阪市立高校在学者，本人または保護者が2017年4月1日以前から大阪市内に在住する者，市内高校出身が対象。物理・生物・地球学科は市立高校のみ対象（要項確認）	各2	×	書類審査・小論文（150分－物理学科＝物・数・英，化学科＝化学を中心とする論述＜英語の基礎学力含む＞，生物学科＝生物＜英語の基礎学力含む＞，地球学科＝地球に関連する自然科学・英語の基礎学力）・口述試験	11.1 ～ 11.7	11.18	11.29	物理学科＝小論文200点，口述試験（書類等含む）200点，計400点 化学科・生物学科・地球学科＝書類等100点，小論文200点，口述試験100点，計400点	18	4	4.5
				2	全国														
		化学	37	3	市内												19	6	3.2
				2	全国														
		生物	28	2	市内												20	6	3.3
				4	全国														
		地球	18	1	市内												13	3	4.3
				2	全国														
	工	機械工	56	1	府内	工業 農業	現役	4.3	次の全条件。⑴理・数・英などの基礎学力があり，本学の基礎教育科目・英の履修が可能で，各学科が指定している理・数の科目を履修している者，⑵志望学科の分野に特に興味のある者で，実験・実習に意欲を持って取り組む熱意のある者，⑶将来，各専門分野で高度な技術者，研究者として社会で活躍することを希望している者	各1	×	書類審査・小論文（120分－各学科の専門分野に関連する基礎的課題について論述。簡単なスケッチ，イラスト，工作を要求することもある）・口述試験（個別，15～20分－口頭試問）	11.1 ～ 11.7	11.18	12.1	書類100点，小論文50点，口述試験50点，計200点 (注)建築学科の志願者は建築製図・建築構造設計等の作品・設計図書などを持参のこと (注)志望学科に出願可能な在籍学科，理・数の履修条件に関しては要項確認	1	1	1.0
		電子・物理工	42	1													1	1	1.0
		電気情報工	42	1													2	1	2.0
		化学バイオ工	56	1													1	1	1.0
		建築	34	1													3	1	3.0
		都市	50	1													1	1	1.0
	医	看護	55	2	市内（注）	全	現役	×	本学卒業後，看護職者として保健・医療・社会福祉に貢献しようとする積極的な意思を有し，看護の実践分野で活躍できる者 (注)市内対象は市内の高校および市立高校含む。本人または保護者が2017年4月1日以前から市内在住の場合は，市外高校出身も出願可	（注）	5-6	書類審査（自己推薦課題文含む）・CT CT 理→物・化・生から1科目	12.14 ～ 12.20	－	2.6	書類100点，CT450点，計550点 (注)市内枠で不合格の場合，全国枠で再度選抜を行う（生活科学部共通） (注)推薦人数→1校から複数名可	24	2	12.0
				8	全国												71	8	8.9
	生活科学	食品栄養科学	35	2	市内	全	1浪	×	特になし (注)市内対象は市内の高校および市立高校含む。本人または保護者が2017年（1浪は2016年）4月1日以前から市内在住の場合は，市外高校出身も出願可	（注）	5-7	書類審査（志望理由書等含む）・CT・口述試験 CT 食品栄養科学科＝理→物・化・生から2科目	12.14 ～ 12.20	2.4	2.6	書類100点，CT400点，計500点（口述試験は2段階評価） (注)書類審査・CTの結果により指定した者のみ口述試験を実施（発表2月3日） (注)推薦人数→1校から複数名可	24	2	12.0
				6	全国												106	6	17.7
		居住環境	43	2	市内												26	2	13.0
				6	全国												87	6	14.5
		人間福祉	45	2	市内						5-6 5-7						10	2	5.0
				10	全国												43	10	4.3